

2010年度 定期総会の記録

日時：2010年5月26日（水） 13時37分～14時57分

会場：大阪電気通信大学 J号館312室

記録：井ノ口淳三（追手門学院大学）

出席：43校

追手門学院大学、大阪青山大学、大阪音楽大学、大阪学院大学、大阪観光大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪商業大学、大阪女学院大学、大阪電気通信大学、大阪人間科学大学、大手前大学、関西大学、関西福祉科学大学、関西学院大学、近畿大学、近大姫路大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸女子短期大学、神戸親和女子大学、高野山大学、四天王寺大学、夙川学院短期大学、摂南大学、相愛大学、園田学園女子大学、帝塚山学院大学、奈良大学、阪南大学、東大阪大学、姫路獨協大学、プール学院大学、武庫川女子大学、桃山学院大学

委任状出席：12校

芦屋大学、大阪成蹊大学、大阪体育大学、関西外国語大学、畿央大学、神戸海星女子学院大学、神戸女学院大学、神戸女子大学、神戸山手大学、帝塚山大学、梅花女子大学、兵庫大学

準会員参加：3校

大阪女子短期大学、大阪千代田短期大学、近畿大学豊岡短期大学

川地亜弥子事務局長（大阪電気通信大学）の開会の言葉に続いて、議長団の選出に移り、事務局長から山本克典氏（神戸国際大学）と伊藤一雄氏（高野山大学）を推薦したい旨の提案があり、承認された。

議事に入る前に、議長団より13時30分現在の出席状況が報告された。40校出席しており、委任状が12校提出されていることから、加盟校の二分の一以上が出席しており、本総会は成立していることが確認された。

議事：

1. 2009年度定期総会の記録確認

川地事務局長より、既に幹事校会で承認されている事項である旨の説明がなされた。

2009年度定期総会の記録は確認された。

2. 2009年度活動報告

川地事務局長より、資料にしたがって活動報告が行われた。幹事校会の開催について、2009年度第6回（5月26日）が、印刷の都合上資料に記載されていない旨説明があった。

2009年度活動報告は承認された。

3. 2009年度決算報告ならびに監査報告

坂井清泰会計（大阪電気通信大学）より、資料にしたがって決算報告があった。予算との差額の比較的大きい費目を中心に詳しい説明があった。

続いて、伊藤実歩子氏（甲南女子大学）より、「適正に処理されていた」との監査報告が行われた。

2009年度決算報告ならびに監査報告は、異議なく承認された。

4. 幹事校の選出

幹事校会の選出を行い、提案どおり16校が承認された。

新会長選出のための幹事校会を開催するため15分間休憩としたが、その前に都倉信樹会長（大阪電気通信大学学長）から挨拶が行われた。

5. 新役員・委員の選出

川地事務局長より、ただ今の幹事校会において2010年度の阪神教協会長校に大阪工業大学を選出した旨の報告があり、会長に井上正崇氏、事務局長に酒井恵子氏を選出したことが承認された。また、会計監査委員に水谷勇氏（神戸学院大学）と池上徹氏（関西福祉科学大学）を選出した。

全私教協への派遣役員・委員が紹介された。

6. 2010年度活動方針および事業計画

酒井事務局長および川地前事務局長より、資料にしたがって2010年度活動方針および事業計画の説明があった。活動方針の事業計画1の「(8) 教員免許更新制について」を削除し、「(8) 教員養成制度改革について」を追加したことの報告があった。

2010年度活動方針および事業計画に沿って活動していくことが承認された。

7. 2010年度予算

酒井事務局長より、資料にしたがって趣旨説明があり、その後坂井前会計より補足説明があった。特別会計についても提案がなされた。

2010年度予算案は原案のとおり承認された。

8. 会則改定について

酒井事務局長より改定案の提示と趣旨説明がなされた。第1条2項「本会の略称を、『阪神教協』とする」という改定案は、異議なく承認された。

9. 会員校の異動

酒井事務局長より、資料の「2010年度会員校一覧」について説明があり、確認された。

新会員校の大阪観光大学、大阪女学院大学、大阪人間科学大学、近大姫路大学、高野山大学からそれぞれ挨拶が行われた。

最後に、酒井事務局長から就任の挨拶があり、川地前事務局長より閉会の挨拶が行なわれ、総会は終了した。